

部活動の地域移行について

部活動は、スポーツや芸術文化等の活動機会であるとともに、人間形成の貴重な機会です。しかし、近年、少子化により、活動を継続していくことが難しくなっているほか、休日の指導・大会引率など教員の献身的な行動に支えられている中で、部活動が教員の長時間勤務の大きな要因となっていることが課題となっています。

こうした中、道教委では、部活動を学校単位から地域単位へ移行する国の方針に基づき、推進計画策定に向け取り組むほか、令和5年度以降に、休日の部活動を段階的に地域へ移行することを目指しています。

地域移行とは

これまで学校主体で行ってきた活動を**多様な運営主体の多様な方法による地域の持続可能な活動**に変えていくものです。

国は、公立中学校の休日の部活動の地域移行の達成目標を令和7年度末とし、高等学校については、学校の実情に応じて部活動の改善に取り組むこととしています。

休日の地域移行後のイメージ

平日



休日

多様な主体による多様な運営

(総合型クラブ・民間団体・少年団・PTA・競技団体・文化団体・地方自治体など)



- ・地域の実情に応じて、より専門的な指導者からの指導
- ・他の学校の生徒や大人、高校生、小学生など多様な人たちと平日とは違った経験

部活動に参加して
いない方も含め
皆様の声を
聞かせてください！

部活動の地域移行に関するアンケート調査

調査目的: 今後、新たに策定する道の推進計画等の参考とするため

調査対象: 生徒及び保護者の皆様

調査期間: 10月18日から11月18日※予定

回答方法: 次のアドレスまたは二次元コードから

回答フォームへアクセスし、御回答ください。

お子様が回答される際は、このリーフレットの内容
をお子様にお伝えください。

【生徒用】 <https://www.harpg.jp/E7kSWxzh>

【保護者用】 <https://www.harpg.jp/Jx5NeGbP>



生徒用



保護者用

PC等からご覧の
方は、リンクから
アクセスできます